

ふるさとの復興を考える取組

学校名	岡田小学校	氏名	伊藤 美穂
小学校	1・2・3 年版	単元名	ふるさとを元気に 自分たちにできること P 14~21
		教科・領域名	学級活動 時間 45分
主な学習活動 (実際に行った活動)		指導の実際	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興に向け行動している人々の姿を見て感じたことをもとに、今自分にできることを考える。 <p>1 自分の学校や地域のよいところ、仙台についてしていることを考えさせる。</p> <p>【児童の反応】</p> <p><学校>・あいさつがいい・オアシス言葉・みんな仲良し・緑がいっぱい・先生がやさしい <地域>ボランティアさんがいる・自然がいっぱい・お米や野菜がおいしい・大人がみんな親切 <仙台>・緑が豊か・七夕祭りなどのイベントがある・募金などをしてくれる・人が温かい</p>			
<p>* ワークシートに記入しながら考えさせた。</p> <p>2 副読本とともに、たくさんの人々がふるさとの復興のために活動していることを知る。</p> <p>【児童に伝えたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校、地域、仙台はわたしたちの「ふるさと」であること。 ふるさとを復興させるために、大人も子供もさまざまな活動をしているということ。 			<p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> パワーポイント・パソコン・大型テレビ 副読本・ワークシート   
<p>* 副読本の写真に加え、学校の復興プロジェクトの様子をパワーポイントで提示した。</p> <p>3 自分たちにできることを考える。</p> <p>【児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつを大きな声でする。 ごみひろいを進んで行う。 復興イベントに進んで参加する。 運動会や学芸会、マラソン大会などで、地域の人にがんばる姿を見せる。 毎日の勉強をがんばる。 友達に優しくする。 支援してくれた人たちに感謝の手紙を書く。 			<p>【児童の感想から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ぼうさいの学習で、学校のいいところ、地域のいいところ、仙台のいいところなどがいっぱい分かって、「すごくいいまちだなあ」と思いました。 ふっこうするのは大変なことなんだとあらためて思いました。みんながいっしょにけんめい働いたから、こんなにきれいな岡田にもどったんだと思います。 今日は、ふるさとのいいところが分かりました。わたしには何ができるかをあらためて思いました。 じゅぎょうをして、わたしたちができるることはたくさんあることが分かりました。これからはできることをどんどんやっていこうと思っています。
<p>* ワークシートに記入しながら考えさせた。</p> <p>* グループで自分が考えたことを話し合い、その後発表させながら全体で共有した。</p>			